

生命に関する倫理委員会 議事摘録

日時 平成30年9月25日(火) 17:00～17:30
場所 大学本館 3階 第1会議室
出席 中島、鷹野、山本、井田、益守、岸川、堀江、北村
欠席 中村、西原、渡邊
陪席 永石(産学官連携推進室)

【審議事項】(1件)

1. 研究番号 373

標 題 ヒト神経・筋組織由来資源の構築
申 請 者 病理学講座 教授 杉田 保雄
説 明 者 病理学講座 准教授 三好 寛明

審議に先立ち、申請内容につき概要説明がなされ、審議の結果、再審査となった。

【理由】

1. 研究計画書 について

神経疾患や脳腫瘍等の対象者から疾患由来検体のみならず、正常組織検体についても収集・保存することを明記すること。また、どのような目的で収集・保管するのか(7-3.評価項目に記載した内容について解析を行い、さらに解析が必要となった場合は、そのコントロールとして正常組織を用いること等)について、詳細に記載すること。

2. 申請書、研究計画書、HP公開用文書 標題 について

“資源の構築”について、バンク化すること等の本研究の意図が読み取り難いため、研究内容に即した標題に修正すること。

3. 申請書 について

“審査分野”や“18)遺伝情報の開示および遺伝カウンセリング”の項目について、正常組織も解析の対象とすることを踏まえ、修正すること。

4. 研究計画書 選択基準 について

対象者の対象期間と一致するよう、“～平成29年6月まで”に修正すること。

5. 研究計画書 研究方法 について

採取された組織を用いて、7-3.評価項目に記載した内容について解析を行い、そのコントロールとして正常組織を用いた解析も行う可能性がある旨、明記すること。

“次世代に受け継がれ得る遺伝子の解析を行う予定はない”との記載を削除すること。

6. HP 公開用文書 研究目的 について

“次世代に受け継がれない遺伝情報の”を削除し、正常組織についても解析の対象となることがわかるよう修正すること

その他 ①速審査報告

事務部より、別紙に基づき、迅速審査の報告が行われた。